

大声を出してがんばった 上川口マルシェ

いよいよマルシェの日がやってきました。僕たち5、6年生は、今日のためにいろいろな準備をしてきました。今日は、本番。みんなで作ったものを売る日です。僕たちは、みんなで声を出して盛り上げようと決めました。

さっそく、始まりの挨拶がありました。そのとたん、「いらっしやいませ」といふところから大きな声が聞こえてきました。すぐに行列ができ、パンやかつお、ミサンガやビーズが、どんどん売れていきました。最初の10分ほどでパンが売り切れました。この調子で売れるといいなと思いました。途中でお客さんがあまり来なくなりまして。でも、がんばって、「いらっしやいませ」と大きな声でお客さん呼びました。お店を出たら効果があり、多くの人が集まりたくさん売れ出しました。あと少しです。最後はみんな、「いらっしやいませ。ミサンガとビーズはいりませんか」と声をかけた上川口マルシェでした。

最初は、どうすれば小学生と協力してできるか戸惑っていました。しかし、自分たちで何をすべきか考えることで、それぞれの担当に分かれて、少しずつ行動することができるようになっていきました。浜町地区の方からも、缶詰を使ったカレーの作り方や、薪への火のつけ方などを学ぶことができ、おかげでおいしいカレーを食べることができました。



(上川口小学校 5年 菅 波也人)

佐賀小中合同の炊き出し訓練

佐賀中学校3年生は、以前より浜町地区の方々に協力していただき、炊き出し訓練を行ってきました。そして、今年度も11月17日(水)に炊き出し訓練を実施しました。ただ、今年度は昨年度までとは違い、佐賀小学校6年生との合同訓練で行いました。

最初は、どうすれば小学生と協力してできるか戸惑っていました。しかし、自分たちで何をすべきか考えることで、それぞれの担当に分かれて、少しずつ行動することができるようになっていきました。浜町地区の方からも、缶詰を使ったカレーの作り方や、薪への火のつけ方などを学ぶことができ、おかげでおいしいカレーを食べることができました。

地域の避難訓練でも、この炊き出し訓練で学んだことを生かして、地域の人のコミュニケーションをとっていききたいと考えています。



(佐賀中学校 3年 濱口 泰良)

体験入学を通して

大方中学校では12月に小学生の体験入学を行いました。私たち後期生徒会執行部にとって初めての大きな仕事でした。今年度は学校説明の中に小学生の質問に答える形でインタビューや授業の様子をビデオを上映し、中学校生活が伝わるように工夫しました。また、新しい取組として英語暗唱や合唱を見てもらった後で、中学1年生と他の小学校の児童との交流の時間を入れました。仲間探しゲームやじゃんけん列車を小学生はとても楽しんでくれ、他校の人や中学生との交流を通して参加者全員の雰囲気や和むのがわかりました。

私たちは執行部はこれからも新しいことにどんどん取り組み、皆が何事も楽しく過ごせるように頑張っていきたいと思っています。



(大方中学校 2年 矢野 美沙希)